

急変時や終末期における インフォームドコンセント実施率

- 分子
 - 急変時や終末期におけるインフォームドコンセントを実施した記録がされている患者数
- 分母
 - 全入院患者数

インフォームドコンセント項目

1. 患者氏名
2. 年齢
3. 臨床診断
4. 病状と予想される経過
5. 本人意思
6. 家族の希望
7. 主要な確認事項

主要な確認項目1～6を対象とする



- | | | | |
|----|-------------|---------|----------|
| 1. | 輸液 | (1)希望する | (2)希望しない |
| 2. | 中心静脈栄養 | (1)希望する | (2)希望しない |
| 3. | 経管栄養(胃瘻を含む) | (1)希望する | (2)希望しない |
| 4. | 昇圧剤の投与 | (1)希望する | (2)希望しない |
| 5. | 人工呼吸器 | (1)希望する | (2)希望しない |
| 6. | 蘇生術 | (1)希望する | (2)希望しない |
| 7. | その他(具体的に:) | | |
8. 不明な点についての確認・緊急の場合に親族を代表して意思決定を行う方の氏名・連絡先・続柄

補足

1.	輸液	(1)希望する	(2)希望しない
2.	中心静脈栄養	(1)希望する	(2)希望しない
3.	経管栄養(胃瘻を含む)	(1)希望する	(2)希望しない
4.	昇圧剤の投与	(1)希望する	(2)希望しない
5.	人工呼吸器	(1)希望する	(2)希望しない
6.	蘇生術	(1)希望する	(2)希望しない

－ 上記よりも細かい内容を取り決めている場合には分子対象とする

例:

中心静脈栄養 (1)希望する (2)希望しない (3)わからない

NPPV (1)希望する (2)希望しない

昇圧剤の投与の減量(1)希望する (2)希望しない

－ インフォームドコンセントの結果、患者または家族が「わからない」と回答した場合であっても分子対象とする

－ 1～6と同等の内容であれば、読み替えは可能とする

－ 1～6に該当する内容がすべて記載されている場合に分子対象とする

－ 1～6のいずれかに記載漏れがあった場合には分子対象としない

－ 蘇生術の範囲を以下のいずれかとする

- 心臓マッサージを行う(用手換気の有無を問わない)
- バッグバルブマスクなどを用いた用手換気のみ
- 心臓マッサージおよびバッグバルブマスクなどを用いた用手換気

意義

- 急変時や終末期における患者の希望を予め取得し、その情報が共有されているかをみるための指標。

reference

1. 全日本病院協会_終末期医療の指針(平成19年11月17日)
2. 厚生労働省 平成29年度医療の質の評価・公表等推進事業 共通指標セット
(<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000166331.html> 2021.05.18)

変更履歴

変更日	内容
2020/04/20	意義を資料1枚目から4枚目に移動。
2021/05/19	reference追加。